

質疑回答書

公民共創による千丈寺湖畔の賑わい創出に向けた事業可能性調査業務

令和5年5月26日

番号	文書名	頁数	質疑内容	回答
1	実施要領、11技術提案審査の概要	3	プレゼンテーション審査の属性を教えてください。例：庁内職員●名、外部有識者●名	公民共創による千丈寺湖畔の賑わい創出に向けた事業可能性調査業務委託公募型プロポーザル実施要領の「6 質疑・回答、(5)その他」記載のとおり、「評価及び審査に係る質疑は受け付けしない。」と規定しておりますので回答を控えさせていただきます。
2	仕様書	1	「民間事業者の技術力、経営力や資金力等のノウハウのもと、公民共創による地域資源を活用したアウトドア施設誘致」とありますが、市が整備に係る費用を負担する形のPPPなども含めた多様なPPPについて様々な角度から検討する業務であると理解して間違いないでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	仕様書	1	貴市が作成する仮説について、すでに検討されている事業スキームや手法があるか、またどういったものかご教示いただけますでしょうか。	今回業務の中心であるサウンディング調査では、千丈寺湖畔再生プロジェクトの事業スキームや手法等の仮説について検証しますが、その内容については受託事業者にお伝えします。
4	仕様書	2	仮に事業化の可能性が確認できた場合、供用開始のめどや希望はすでにあるでしょうか。	大阪・関西万博の開催時期にあわせた事業展開を目指しています。
5	その他		貴市では、令和4年5月20日に「千丈寺湖周辺エリアの魅力向上に資するダムサイド公園・トライアル事業（社会実験）」を公示されましたが、取り下げておられるようです。よろしければ、その理由についてお示しいただけますでしょうか。	業務実施上、必要または関連する情報については、受託事業者にお伝えします。
6	その他		下青野公園、小野公園等千丈寺湖周辺の都市公園における来場者数等のデータがあればお示しいただけますでしょうか。	本市で把握しているデータについては、利用にあたって予約を前提とする下青野公園テニスコート利用状況と小野公園多目的広場の利用状況を把握しています。※各数値とも実際の利用者数を集計 下青野公園利用状況 （各年12月末現在） ○テニスコート○ 【平成30年】（件数）2,501件（人数）110,870人 【令和元年】（件数）2,509件（人数）108,503人 【令和2年】（件数）2,507件（人数）64,607人 【令和3年】（件数）2,488件（人数）26,761人 【令和4年】（件数）2,246件（人数）19,259人 小野公園利用状況 （各年12月末現在） ○多目的広場○ 【平成30年】（件数）95件（人数）13,411人 【令和元年】（件数）102件（人数）11,367人 【令和2年】（件数）98件（人数）11,209人 【令和3年】（件数）125件（人数）12,421人 【令和4年】（件数）131件（人数）12,428人